

平成 29 年度
第 2 回 江津湖花火大会実行委員会

□日 時：平成 29 年 8 月 25 日（金）午後 3 時～
□場 所：熊本市役所 4 階モニター室

次 第

- 1 開会
- 2 会長あいさつ
- 3 持ち回り承認事項
 - (1) 大会名称について
- 4 議案審議
 - 第 1 号議案「平成 28 年度決算について」
 - 第 2 号議案「大会内容について」
 - (1) 開催概要
 - (2) 大会進行
 - (3) 交通規制エリア及び観覧会場
 - (4) 大会開催の最終決定
- 5 報告事項
 - (1) 花火大会の円滑な開催に向けた取り組み
 - (2) 協賛金や寄付金等による大会支援
 - (3) 関連団体等の取り組み
 - (4) 今後の取り組み
 - (5) 実施内容の検証
- 6 連絡事項
- 7 閉会

3 持ち回り承認事項

(1) 大会名称について

第1回実行委員会において承認された冠付きの大会名称について、「再春館製薬所」様が、江津湖花火大会の事業趣旨に賛同し、一般の協賛枠を超える多くの協賛金の事業支援や、その他運営などにも協力していくこととなったことを受け、「特別協賛」の冠付き名称について、平成29年8月9日付けで、持ち回りにより承認されたところである。

【大会名称】

熊本復興祈念 再春館製薬所 TKU 江津湖花火大会 2017

【ロゴイメージ】

熊本復興祈念
再春館製薬所 TKU
江津湖花火大会 2017

4 議案審議

第1号議案 平成28年度決算について

当実行委員会会則第18条及び事務局規程細則第26条に基づき、決算の承認を諮るもの。

平成28年度 江津湖花火大会実行委員会 決算書

■収入の部

(単位:円)

科目	① H28予算額		② 決算額	予算額と決算額の差	収入内訳
	当初予算	補正後予算			
1 熊本市負担金	70,000,000	5,500,000	5,500,000	△ 64,500,000	熊本市一般会計
2 協賛金	7,000,000	0	0	△ 7,000,000	企業・団体等からの協賛金
3 寄付金	500,000	0	0	△ 500,000	市民・団体等からの寄付金
4 事業収入	7,500,000	0	0	△ 7,500,000	出店料、有料観覧席
5 繰越金	0	170,654	170,654	170,654	前年度からの繰越金
収入計	85,000,000	5,670,654	⑤ 5,670,654	△ 79,329,346	

■支出の部

(単位:円)

科目	① H28予算額		② 決算額	予算額と決算額の差	主な支出
	当初予算	補正後予算			
1 安全対策・社会実験費	65,370,000	1,800,000	1,458,000	△ 63,912,000	
①委託料			1,458,000		・地震調査及び再開に向けた実施計画業務
②使用料・賃借料	65,370,000	1,800,000		△ 63,912,000	
③役務費					
2 施設費	8,800,000	0	0	△ 8,800,000	
①委託料	8,800,000	0	0	△ 8,800,000	
3 住民対策、周知・広報経費	1,430,000	500,000	133,916	△ 1,296,084	
①委託料			50,000		・広報チラシ版下作製
③印刷製本			49,896		・広報チラシ印刷
③役務費			34,020		・市電へのチラシ掲出
④使用料・賃借料	1,430,000	500,000		△ 1,296,084	
4 復興・復活経費	0	2,400,000	2,400,000	2,400,000	・植木、中島、川尻の3地域の花火大会にて復興を祈念した花火を打ち上げた花火代
5 事務局総務費	6,400,000	800,000	9,710	△ 6,390,290	・残高証明手数料(H27年度決算) ・備込み手数料
6 予備費	3,000,000	170,654	0	△ 3,000,000	
支出計	85,000,000	5,670,654	⑥ 4,001,626	△ 80,998,374	

収支 (A) - (B)	収入合計	支出合計	次年度繰越金
	5,670,654	4,001,626	1,669,028

江津湖花火大会実行委員会会則第18条及び事務局規程細則第26条に基づき、平成28年度江津湖花火大会実行委員会の収入・支出決算について、通帳及び関係帳簿等を監査した結果、適正に処理されていた。

江津湖花火大会実行委員会


平成29年6月27日

監事

片岡隆一 

平成29年6月27日

監事

谷崎淳一 

第2号議案 大会内容について

提案内容

江津湖花火大会を開催するにあたり、大会内容や安全対策等に関する各取り組みの実施等を決定するもの。

(1) 開催概要

① 大会名称

熊本復興祈念 再春館製薬所 TKU 江津湖花火大会2017

② 開催日程

■平成29年10月14日(土)雨天決行・荒天時は翌15日(日)に順延

③ 開催時間

<第1部：アクトイベント>

■14:00～17:00

<第2部：花火打上げ>

■18:45～20:00(式典含む) 10,000発花火打上げ”

④ 主な観覧会場

■下江津湖周辺

水前寺江津湖公園広木地区・動植物園南側遊歩道
東部浄化センター内一部・周辺エリア

⑤ 打上場所・打上数

■打上場所 水前寺江津湖公園広木地区内

■打上数 10,000発✓

⑥ 主催

■江津湖花火大会実行委員会・熊本市

⑦ 共催

■株式会社 テレビ熊本 生放送

(2) 大会進行(予定)

① 第1部：アクトイベント(テレビ熊本)

✓14:00～ 会場からの公開生放送

14:30～ 花火の穴場スポット紹介

15:30～ リアルタイム情報の発信(交通状況、アクセス情報等)

✓16:00～ オープニングライブ・ダンス など(17:00 終了予定)

② 第2部：花火打上げ

【式典の部】 18：45～

- ・主催者あいさつ（大会会長、㈱TKU 会長）
- ・来賓代表あいさつ（市議会議長）
- ・熊本城おもてなし武将隊勝どき

【花火打上の部】 19：00～

- ・鎮魂花火点火式
- ・ミュージック花火点火式・カウントダウン
（途中、仕掛け花火・小休止後の連絡事項アナウンスを実施予定）
- ・打上終了 20：00（予定）

(3) 交通規制エリア及び観覧会場

① 交通規制エリア ……別紙チラシ

■規制時間帯：17：00 から 22：00（予定）

※一部 19：00 から 22：00

■主な規制エリア

- ・健軍商店街（ピアクレス）～下江津橋
 - ・江津斎藤橋～大六橋手前（県道熊本空港線）
 - ・市民病院～画図橋（県道神水川尻線）
- ※上記規制に伴う周辺エリアの交通規制も実施予定

② 観覧会場 ……別紙1

■観覧会場（広木公園・南門遊歩道）開放時間：13：00～

※上記時間より前の場所取りは禁止するもの。

(4) 大会開催の態度決定

① 段階的な状況判断・最終態度決定

前回大会の課題を踏まえ、開催当日の天候等で、開催決定の判断に疑義が生じる場合は、以下の手順で状況判断及び態度決定を行うこととする。

また、荒天により翌日に順延された場合も同様とする。

- ・ 第一次状況判断＝ 9：00
- ・ 第二次状況判断＝12：00
- ・ 最終態度決定＝15：00

※ただし、態度決定時間前後において、開催不可と判断される事由が発生した場合は、その時点で決定する。（自然災害、事件・事故等の発生など）

② 最終態度決定等の周知

段階的な態度決定の周知（状況判断、延期・中止）は、速やかに花火公式HPや市公式SNSで公表するとともに、ひごまるコールにおいて問合せ対応を実施。

また、延期・中止となった場合は、TVCM等によるお知らせも実施。

5 報告事項

(1) 花火大会の円滑な開催に向けた取り組み

① 交通総量抑制に向けた取り組み＝「ノーマイカーデー」

花火大会開催に伴う会場周辺の自動車による混雑緩和のため、大会当日を「ノーマイカーデー」と位置づけ、TVCＭやチラシ等の各広報手段を用いて、マイカー使用による来場自粛及び公共交通機関の利用促進を呼び掛ける。

② 交通アクセス対策

花火大会の開催にあたっては、渋滞緩和のための、車両総量抑制の観点から会場周辺は専用駐車場を設けないこととする。

そこで、以下の方法で、円滑な来場及び観客輸送を図りたい。

ア) 臨時駐輪場

会場周辺の小中学校や公園など、公共用地を臨時駐輪場として使用
(駐輪可能総台数：約 34,170 台)

イ) 市電

花火観覧者の往来が多く見込まれる 15:00～22:00 の間で、上下線合わせて 78 本の増便に向けて調整中

ウ) 臨時シャトルバスの運行

市内各方面から臨時シャトルバスを計 50 台運行予定。また、一部発車地点においては、会場周辺の混雑緩和策としてパークアンドライドを実施

<臨時シャトルバス運行経路> ……別紙 2

	経路	出発地	経由地	到着地	時間		備考
					行き	帰り	
4 経 路	A経路/往復運行	城彩苑	台	-	動植物園西口	15:00~18:30 19:30~22:00 (D経路除く)	公共交通機関との結束
	B経路/往復運行	熊本駅(白川口)	台	-	観覧会場南側		公共交通機関との結束
	C経路/往復運行	熊本県運転免許センター	台	-	健軍電停北側(東町地側)		パーク&ライド
	D経路/帰りのみ運行	健軍電停北側(ア外側)	⇒	新水前寺駅付近	市役所正面玄関前		一斉退出対策

※臨時シャトルバス利用の際は、小学生以上1人500円の協力金が必要

※臨時シャトルバスの運行に関する詳細情報は、花火公式HP等で案内を実施

エ) 既存バス利用促進に向けた取り組み

会場周辺へのアクセス(来場手段)として、市電や臨時シャトルバス以外にも、既存バスも運行している。

また、市電や臨時シャトルバスでの輸送能力にも限界があることから、今大会にあつては、特に、既存バスでの来場を積極的かつ効果的に情報発信していきたいと考えている。

そこで、民間バス事業者の協力を得て、会場周辺まで向かう既存バスの車体に、「江津湖花火大会会場周辺行き」などの表示物を掲示することにより、来場者にもバスを利用しやすい環境づくりに取り組みたい。

③ 安全対策

ア) 観覧会場設営

花火打上に伴う立入禁止エリアを設定するほか、観覧客の湖面への転落防止のため、会場内に防護柵の設置や個別危険箇所の安全対策を実施。

イ) 警備体制

大会当日は、民間警備員をはじめ、市職員や地元自治会、交通指導員東区協議会、消防団等の協力により、総勢約1,050名体制での自主警備を実施することとしており、万全な警備体制により交通・雑踏での事故防止に努めたい。

ウ) 前回課題への取り組み

前回大会の課題等に対しては、周辺住民の皆様をはじめ、県警や関係機関との協議により、安全且つ円滑な運営に向けた対策を講じることとしている。特に、周辺住民・事業所等への迷惑行為等も報告を受けており、このような課題等に対しても、個別に対策等を講じていきたい。

(2) 協賛金や寄付金等による大会支援

花火大会の円滑な運営や継続的な開催を目指すためには、市民や企業、団体の皆様からの協賛金や寄附等による財政支援も不可欠である。

そこで、協賛者・寄附者を以下のとおり区分し、当実行委員会事務局及び運営パートナーの協働で募集・獲得に向けた取組みを進めていきたい。

① 企業応援サポーター

企業・団体による協賛者のことで、特典としてTVスポットや特別観覧席等の特典を贈呈するもの。募集については、前回実績のスポンサーをベースに、新たなスポンサー獲得に向けたアプローチにも取り組む。

② 市民応援サポーター

市民個人による協賛者のことで、特典として特別観覧席へ招待するもの。募集概要については、以下のとおり。

【募集概要】

- ・ 募集期間：平成29年8月15日（火）～（なくなり次第終了）
- ・ 募集金額：1口2,000円（1人20口まで）
- ・ 募集口数：4,000口程度
- ・ 特典：協賛金1口に付き特別観覧席1席を贈呈

③ 江津湖花火寄附金

花火大会への寄附を広く募集し、市民の帰属意識を高めることにより、花火大会開催への機運醸成を図りたい。募集概要については、以下のとおり。

【募集概要】

- ・ 募集期間：平成29年8月10日（木）～9月29日（金）
- ・ 募集金額：一口1,000円
- ・ 募集口数：上限なし
- ・ 特典：大会公式HPへの名称掲載、臨時シャトルバス乗車券（希望者に限る）

(3) 関連団体等の取り組み

✓① 江津湖クリーン大作戦 (大会翌日の一斉清掃)

花火大会の影響で、江津湖の環境を悪くしないため、地元地域や企業団体、そして、現在募集している一般ボランティアの皆様と大会翌日に一斉清掃を実施する。

- ・ 実施日時：10月15日(日) 午前8時30分～9時30分 (予定)

※花火大会延期の場合は、翌16日(月)の同時間

※肥後県にも参加

② にぎわい創出関連

ア) 出店

来場者へのおもてなしと大会全体の雰囲気づくりを目的に、飲食・物販等の出店を実施予定。

<出店概要(予定)>

- ・ 広木公園観覧会場：約40店舗 (TKUによる出店)
- ・ 動植物園正門駐車場：約70店舗
- ・ 動植物園植物ゾーン：約50店舗 ほか

イ) 商店街での取り組み

健軍商店街や中心商店街での関連イベントの計画を進め、双方の回遊性にも繋がる取り組みを目指していきたい。

③ 動植物園の一部営業

花火大会当日は、前回同様、動植物園植物ゾーンの一部を観覧場所として無料開放することに加え、今回大会では、遊戯の一部(観覧車、メリーゴーランド等)を稼動営業させ、観客に新たな楽しみ方の提供を計画中。

(4) 今後の取り組み

① 市民への周知・広報の強化

花火大会の開催告知、交通規制、公共交通機関の利用促進、臨時シャトルバスの運行等の各種情報を順次発信する。また、花火観覧場所の穴場スポット等も告知し、観客の分散を図りたい。

② 周辺住民への周知

これまでも交通規制エリアに接する地域はもとより、地元自治会等を通じて開催概要についての戸別説明(約1300戸)を実施。今後は更に、会場周辺の住宅・店舗等に対し、自治会を通じた回覧や個別ポスティングを実施し、開催内容の詳細情報について周知を強化したい。

③ 関係機関との協力体制の強化

安全かつ円滑な花火大会の開催を目指し、引き続き県警や消防、地元団体をはじめとする関係機関と協力・連携し、万全な体制のもと実施する。

(5) 実施内容の検証

次年度以降の持続可能な実施体制と基盤づくりを見据えながら各施策を実施することとしており、大会成功に向け市民や企業等と協力・連携し取り組むことが必要である。

そこで、大会終了後、各分野での取り組み内容を検証し、花火大会の継続開催に向けた施策と支援体制の構築を進めていきたい。

<検証項目（予定）>

- ・ 経済波及効果の測定
- ・ アンケート調査
- ・ その他社会実験

連絡事項

1 次回実行委員会の開催について

今年度の実施内容を検証するため、次回の実行委員会を花火大会終了後の12月頃に開催予定。日程等の詳細については改めてご相談させていただくのでよろしくお願ひしたい。

